

# 4 夜間や休日にお子さんの具合が悪くなったとき

夜間や休日にお子さんの具合が悪くなったときは、あわてずに症状をみながら、適切な対応や手当てを行いましょう。

## お子さんの気になる症状の対応と手当て

	お子さんの症状	お医者さんに伝えること	自宅での手当て、注意点
発熱	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生後3か月未満である</li> <li>● 無表情で活気がない</li> <li>● 1日中ウトウトしている</li> <li>● 元気がある</li> <li>● おしっこが出ている</li> <li>● あやすと笑う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「いつから」「何℃の熱が」「どのくらい」続いているか？</li> <li>● 何かお薬を飲ませたか？ 飲ませた場合、お薬の説明書を持っていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 暑そうなら涼しく、寒そうなら温かく、ねまきやふとんを調整してあげる。</li> <li>● 脱水を起こさないよう、水分補給(乳幼児用イオン飲料などをこまめにする)。</li> <li>● 解熱剤を使う場合はアスピリン、ポンタール、ボルタレンは使用しない。</li> </ul>
ひきつけ(けいれん)	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 意識が戻らない</li> <li>★ 唇の紫色が続いている</li> <li>★ 何度もけいれんを繰り返している</li> <li>● 生後6か月未満</li> <li>● 初めてのけいれんである</li> <li>● 体温が38℃以下であった</li> <li>● けいれんに左右差がある</li> <li>● 最近頭を激しく打った</li> <li>● けいれんかどうかわからない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「いつから」「どんなけいれんが」「どのくらい」続いているか？</li> <li>● けいれんに右半身、左半身だけのような左右差があるか？</li> <li>● けいれんがみられたときの体温は何度であったか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 応急処置 揺すらない 抱きしめない 衣服をゆるめる 顔を横向きに</li> <li>● おさまったあと、意識が戻ったか確認する。</li> <li>● 口に物をくわえさせてはいけません。</li> </ul>
嘔吐・下痢・腹痛	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生後3か月未満である</li> <li>● 何度も繰り返し吐く</li> <li>● 腹痛が強い</li> <li>● 唇が乾いている</li> <li>● うんちに血液が混じった</li> <li>● 血液、コーヒーの残りがすのようなもの、胆汁(緑色の液体)を吐いた</li> <li>● 陰のうや股の付け根を痛がる</li> <li>● お腹を激しくぶつけた</li> <li>● お腹がばんばんに腫れている</li> <li>● 元気がある</li> <li>● 機嫌は悪くない</li> <li>● おしっこが出ている</li> <li>● 腹痛が2~3日続いている</li> <li>● 数日便が出ていない</li> <li>● 排便したら痛みが和らいだ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「いつから」「何回」「どのようなもの(色や臭い)」を吐いていたか？</li> <li>● オムツを何回替えたか？ 何回おしっこに行ったか？</li> <li>● 痛みはどのくらい続いているか？</li> <li>● 1日の排便回数とうんちの状態</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吐いたものがのどにつまらないように、横を向いて寝かせる。</li> <li>● どんなものを吐いたか確認する。</li> <li>● 乳幼児用イオン飲料を少しずつ頻繁にあげる。</li> <li>● 離乳食はいったんやめる。</li> <li>● 排便回数とうんちの状態を確認し、お尻を清潔に保つ。</li> </ul>
咳・せいせい	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 唇の色が紫色をしている</li> <li>● 苦しそうにしている</li> <li>● ぜいぜいする直前、口に物をくわえていた</li> <li>● 声がかすれてほとんど聞こえない、話ができない</li> <li>● 元気がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気管支が弱い(喘息気味)と言われたことがあるか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本人用に処方された手持ちの薬があれば、それを投与して様子を見る。</li> </ul>
	<p><b>すぐ医療機関へ!</b></p> <p>自家用車やタクシーなどですぐに医療機関へ行きましょう(★印の場合は特に急で行きましょう)</p> 	<p><b>かかりつけ医を受診する</b></p> <p>自宅で様子を見ながら診療時間まで待ち、かかりつけ医を受診しましょう</p> 	<p><b>様子を見る</b></p> <p>自宅で手当てをしながら様子を見て、症状が大きく変わったら受診しましょう</p> 